

6月号

2025 June  
Vol. 162

# きらめき



kirameki  
Yamaguchi

山口県看護協会報

## 社会福祉法人夢の会 はぴれすと訪問看護ステーション 看護小規模多機能はぴれすと

所在地：〒752-0997 山口県下関市前田2丁目1番21号

はぴれすと訪問看護ステーションは2024年2月1日に新規開設した訪問看護事業所で、同年3月に新規オープンした看護小規模多機能居宅介護事業所を併設しています。訪問看護師は看護小規模多機能の看護師も兼ねています。地域の療養者に訪問看護を提供し、住み慣れた場所で生活できるように支援することを目標にしています。医療的なケアが必要になり自宅での生活が難しくなった時には関門海峡を間近に望める看多機で通いや泊りのサービスが利用できる安心感も利用者に提供できるようになっています。明るいスタッフで地域の方の療養生活を支えてまいりたいと考えています。





# 令和7年度 山口県看護協会通常総会の開催にあたって

会員の皆様には、平素より協会活動に対してご理解とご協力をいただいておりますことに  
対し、心から感謝申し上げます。

さて、現下の喫緊の課題である、少子超高齢化社会を見据えた社会保障・医療制度改革に  
おいては、病床の機能分化、地域包括ケアシステム構築等の各種の制度改革が本格化してい  
ます。また、近年頻発する大災害の被災地やコロナ禍等の厳しい医療現場で「命」と向き合い、  
懸命に使命を果たす看護職の姿に対し、かつてないほど社会からは敬意と大きな期待がよせら  
れています。

会長 西生 敏代

こうした社会的役割や期待に応えるため、本協会は看護職能団体として、かねてより疾病予  
防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮してきましたが、看護職がその重責を果たすため協会の組織力の強化を  
図るとともに、社会ニーズに合わせて適宜、適切な事業展開に向け、重点方針を掲げ鋭意取り組んでいるところです。

重点方針1の「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」では、地域包括ケアシステムの深化・推進を  
図るため、在宅療養の要となる訪問看護サービスに係る様々な課題を一体的・一元的に解決し、地域における訪問看  
護体制の安定化・推進支援を図るための「訪問看護総合支援センター」を令和6年11月に県から委託され看護協会  
に設置し、県全体の訪問看護ステーションの機能強化を図っているところです。

次に、令和5年度から災害支援ナースは、災害と感染症への対応を一体的に行う国の仕組みとして医療法等の改正  
により法定化されました。そこで、本協会では新たな仕組みによる災害支援ナースの養成研修を令和5年度から開始  
しているところです。重点方針5の「地域における健康危機管理体制の強化」に向け、引き続き養成研修を充実させる  
とともに、令和7年度から新たに県等の関係機関と協働し応援派遣調整の体制整備を図ることとしています。

更に、重点方針3の「看護の質の向上と生涯学習支援」においては、コロナ禍を経て、本県医療の中核を担い一層の  
機能強化を図っている臨床現場を備えた基幹病院である県立総合医療センターと連携し、看護に求められる新たな  
知識や技術を学び、実践能力の向上を図れるような教育研修体制の構築に取り組んでいきたいと考えています。

また、老朽化等への対応のため令和5年度から検討してまいりました看護研修会館の建て替えについて、この度の  
通常総会においてご報告をさせていただきたいと思っています。

本協会としましては、こうした取り組みの成果を見据えながら昨年度の重点政策を踏襲し、協会員の皆様方のご理解  
のもとさらに看護職一人ひとりのスキルアップやキャリア継続を支援するとともに、看護を必要とする人々の健康と  
QOLの向上に努め、看護職が自信と誇りをもって、今以上に輝き、人々により良い看護を提供できるよう努めてまいり  
ますので、引き続き皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 受章(賞)者の紹介

### 令和7年春の叙勲

瑞宝双光章 元済生会下関総合病院 看護部長 藤田 恵 氏

瑞宝単光章 元山口大学医学部附属病院副看護部長 福田 美登里 氏

第53回医療功労賞(中国地方医療功労賞)しまかぜ在宅支援診療所 理事 谷本 良枝 氏

令和7年度日本看護協会会長表彰

宇部記念病院 看護部長 東 由利子 氏

令和6年度 一般財団法人日本公衆衛生協会 公衆衛生事業功労者表彰

元山口県健康福祉部健康増進課課長 小林 聖子 氏

元岩国市健康医療部参事 岡崎 由起 氏

受章(賞)  
おめでとうございます





## 令和7年度 重点方針

地域包括ケアシステムの深化、病院完結型から地域完結型医療へ、治す医療から治し支える医療への移行、多職種協働によるチーム医療の進展については、一層の理解と浸透が図られつつある。さらに2040年頃を見据え、医療・介護DXのさらなる推進により、医療・介護の提供体制の転換も進められ、看護においても今後より一層看護DXを推進し、看護業務の効率化とともに、多職種との連携や協働が求められる。

また、次なる感染症危機、地震や気候変動による気象災害等、様々な健康危機が予測され、それらへの対応に万全を期すため、危機時の管理体制の強化をはじめ、これまで以上に地域に応じた柔軟な対策・対応も求められている。

このため、医療と生活の双方の視点を持った看護職の人材育成は重要であり、あわせて感染拡大等健康危機が生じて、一般医療や救急医療等を含む保健医療システムを機能させながら社会活動を維持させるべく、平時からの危機的な状況下でのマネジメントや感染管理、人員配置などの医療供給体制等の整備、それを支える人材の育成・確保が急がれる。

本協会は看護職能団体として、かねてより、疾病予防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮したところであるが、看護職が社会の期待に応え、その重責を果たすためには、協会の組織力を強化し、社会ニーズを適宜、適切に踏まえた事業展開による看護職の育成・確保・活躍にむけた研修体系の充実、処遇改善など活躍しやすい社会環境づくりに取り組まなければならない。

本協会では、各職能の専門性を活かしながら、看護職が必要とされるあらゆる場で、住民のニーズ、社会からの期待に一層応えるため、これらを踏まえ、令和7年度は以下の5点を重点方針として事業を行う。

- 
- 1 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携
  - 2 看護職の確保と定着の促進
  - 3 看護の質の向上と生涯学習支援
  - 4 組織力の強化
  - 5 地域における健康危機管理体制の強化
- 

### 令和7年度 山口県看護協会通常総会記念講演

日 時： 令和7年6月28日(土) 13時50分から15時20分まで

場 所： 山口県看護研修会館

テーマ：「看護の未来」

講 師： 公益社団法人日本看護協会 副会長 山本 則子 氏



# 令和7年度 公益社団法人山口県看護協会通常総会、記念講演

## プログラム

日 時 令和7年6月28日(土) 10:00~15:20  
場 所 山口県看護研修会館

|       |                              |             |                                  |
|-------|------------------------------|-------------|----------------------------------|
| 9:00  | 開 場                          | 第三号議案       | 令和6年度決算報告(案)及び<br>監査報告           |
| 9:50  | オリエンテーション                    | 第四号議案       | 令和7年度改選役員及び<br>推薦委員の選出           |
| 10:00 | 開会式                          | 第五号議案       | 令和8年度日本看護協会通常総会<br>代議員及び予備代議員の選出 |
|       | 物故会員への黙とう                    |             |                                  |
|       | 会長あいさつ                       |             |                                  |
|       | 山口県健康福祉功労者知事表彰               |             |                                  |
|       | 山口県看護協会会長表彰                  | 11:40       | (休憩)                             |
|       | 山口県看護協会名誉会員(新規)紹介            | 12:40       | 報告事項                             |
|       | 叙勲受章者、医療功労賞受賞者紹介             | 報告事項1       | 令和6年度 事業報告                       |
|       | 来賓祝辞                         | 報告事項2       | 令和7年度 事業計画                       |
|       | 来賓紹介                         | 報告事項3       | 令和7年度 収支予算書                      |
| 11:00 | 議長団選出 議事録署名人の指名              | 選挙結果報告      |                                  |
|       | 議決事項                         | 新役員紹介、旧役員謝辞 |                                  |
|       | 第一号議案 外部理事設置に伴う定款<br>一部改正(案) | 13:40       | 閉会                               |
|       | 第二号議案 顧問職設置に伴う定款一<br>部改正(案)  | 13:50       | 記念講演「看護の未来」                      |
|       |                              | 講 師         | 日本看護協会 副会長 山本 則子 氏               |
|       |                              | 15:20       |                                  |

## 令和7年度 改選役員及び推薦委員の選出について

### ■ 役員候補者(改選12名)

| 役 職   | 氏 名     | 所 属              | 職 種     |
|-------|---------|------------------|---------|
| 会 長   | 原 田 美 佐 | 元山口大学医学部附属病院     | 看 護 師   |
| 第一副会長 | 安 永 彰 子 | 岩国市医療センター医師会病院   | 看 護 師   |
| 第二副会長 | 河上屋 里 美 | 萩市役所             | 保 健 師   |
| 専務理事  | 菊 池 実 代 | 山口県看護協会          | 保 健 師   |
| 常務理事  | 田 中 純 子 | 元宇部中央病院          | 看 護 師   |
| 常務理事  | 服 部 有 希 | 国立病院機構山口宇部医療センター | 看 護 師   |
| 理 事   | 林 直 美   | 周南健康福祉センター       | 保 健 師   |
| 理 事   | 露 繁 巧 江 | 萩慈生病院            | 看 護 師   |
| 理 事   | 鈴 川 実 紀 | 安岡病院             | 准 看 護 師 |
| 理 事   | 宮 本 慶 克 | 国立病院機構岩国医療センター   | 看 護 師   |
| 理 事   | 松 井 由美子 | 周防大島町立大島病院       | 看 護 師   |
| 理 事   | 福 田 真由美 | 長門市役所健康増進課       | 保 健 師   |

### ■ 推薦委員候補者(定数7)

| 氏 名     | 任期 | 所 属         | 職 種   |
|---------|----|-------------|-------|
| 福 重 奈 月 | 1  | 周南児童相談所     | 保 健 師 |
| 森 岡 有 子 | 1  | 田布施町役場健康保険課 | 保 健 師 |
| 山 本 恵美子 | 1  | 岩国病院        | 助 産 師 |
| 本 岡 亜希子 | 1  | 下関市立市民病院    | 助 産 師 |
| 森 本 美 子 | 1  | 光市立光総合病院    | 看 護 師 |
| 篠 原 慶 子 | 1  | 小郡第一総合病院    | 看 護 師 |
| 永 尾 恵   | 1  | 長門総合病院      | 看 護 師 |



# 認定看護師(糖尿病看護)活動紹介

## —高齢者の病院、施設での看護の可視化に挑戦—

全真会病院 新谷 美智子

このページをご覧になられている皆様、ありがとうございます。私は、2014年糖尿病看護認定看護師、2021年認定看護管理者の資格を取得しました。認定看護管理者ファーストレベルを受講した時の専任教員に「よい看護をするには、良い管理をしないといけない」と、重みある言葉に共感して、認定看護管理者を取得しました。現在は、看護部に所属し院内の糖尿病患者さんとその家族へのケア、地域住民への健康増進に向けての啓発活動を行っています。その活動の中の世界糖尿病デーのイベントと看護研究について以下に示します。

私が行った研究の中にヒントがありました。それは、「災害に対する啓発目的のイベントでは、体験型の内容に興味を示し、非常食の試食がイベント参加後の意識の変化に繋がった」(第48回日本看護学会発表)、「メタボリックシンドロームに対するイベントの効果として、測定結果や新たな知見等の客観データを示すことが一般市民に効果的であった」(第49回日本看護学会発表)等を参考に、2024年11月6日に「糖尿病とフレイルについて知ろう」をテーマにイベントを開催しました。内容は、①最近の知見を含めた糖尿病についての講義(糖尿病専門医の非常勤医師)、②フレイル予防の体操指導(当院の理学療法士)、③低カロリーゼリーの調理(栄養科)、④各種パンフレットの準備、血圧測定や身体測定(看護部)と多職種の強みを活かした企画としました。その結果、患者さんと家族、職員から「楽しかった」「興味がある分野で、参加してよかった」「また来年も参加したい」「このゼリー低カロリーなのにおいしい」等、前向きな意見が聞かれました。

2025年度より、認定看護師の更新に関連する自己研鑽の実績が変わります。それは、公に向けて学術集会等での発表または論文投稿を2回以上実施した場合は、60時間の研修受講と同等とみなす等であり、実践内容等をエビデンスとして可視化することが求められます。今後は、糖尿病看護に興味がある仲間を増やし、他職種と協働して、患者さんと家族に寄り添い、看護を可視化することを目標に取り組んでいきたいと考えます。

### スタンプラリー 世界糖尿病デーのイベント風景

(講演参加、身体測定、パンフレット入手)を行って、プレゼントを受け取りましょう



待合ホールにてフレイル予防の体操指導



処置室前にて各種身体測定の実施



コーヒーゼリー  
coffee jelly

約20kcal

(1/4単位)

【作り方】

- |                |        |                     |
|----------------|--------|---------------------|
| (1人分)          |        | ① ゼラチンをお湯で溶かしておく    |
| インスタントコーヒー     | … 2g   | ② 鍋に水、インスタントコーヒーを入れ |
| 水              | … 60cc | 濃い目のコーヒーを作る         |
| ゼラチン           | … 1g   | ③ 寒天、①のゼラチンを入れ、沸騰直前 |
| 寒天             | … 0.1g | まで火にかける             |
| パルスweet(顆粒)    | … 3g   | ④ パルスweetを入れ、溶かす    |
| フレッシュ          | … お好みで | ⑤ 型に流し、冷蔵庫で冷やし固める   |
| ※砂糖で作ると約60kcal |        | ⑥ お好みでフレッシュをかけて完成   |

ラウンジにて低カロリーゼリーの試食



館内にパンフレット設置

## マナブル導入1年経ちました！ 皆さまのご協力に感謝申し上げます。



令和6年度から研修管理システム「マナブル」を導入しました。  
皆さまからの貴重な声を基に、少しずつではありますが、使いやすく変化しています。  
マナブルについて皆さまからのご意見、ご要望をお知らせください。  
研修受講をご希望の方は、早めのご登録をお勧めします。

マナブルへのアクセスは、①協会HPや②LINEからできます。



マナブル、更に使いやすく！

### 1 領収証のダウンロードが何度もできるようになりました！（注）2回目以降は「再発行」と表示されます

【ダウンロードの手順】（受講料お支払い後から可能です）



※スマートフォンの場合、保存先は利用機種によって異なります。  
事前にダウンロードの保存先の確認をお勧めします。

### 2 研修入退室時のQRコードの読込もスムーズに！

業者のサーバー設定が調整されたことで、マナブルへのアクセスが集中しても、スムーズに利用できるようになりました。アンケートもその場で可能になりました。

【QRコード読み取り方法】（まずQRコードを読み込んで、ログインの方がスムーズです）

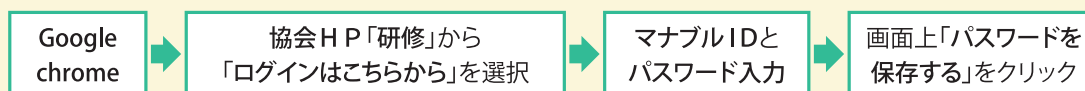


•「カメラ」アプリの代わりに、「QRコード読み取りアプリ」でもOKです。

### 3 マナブルのログインIDとパスワードを事前に保存しておくと便利です！

一度、自分のIDとパスワードに保存しておく、次回から、保存したものを利用できます。  
GoogleChromeの場合、ログインIDとパスワードを入力後、画面上で保存ができます。

【マナブルIDとパスワードの保存の方法】（ブラウザGoogleChromeを利用の場合）



### 4 マナブルで迷った時は、協会HP「ヘルプセンター」「操作説明」「よくある質問」等ご参照下さい。

スマートフォン画面下のメニューボタン（三）で、ログイン/アウト、個人設定、個人支払い等いろいろできます。  
お困りの場合は、いつでもお問合せ下さい。





## 周南支部の活動紹介

### 一般教育研修会

令和6年9月21日に徳山中央病院 緩和ケア認定看護師 佐々木文子先生に『『最期までその人らしく生きること』を支える看取りのケア』をテーマとし、看取りや緩和ケアに携わられた経験を交えてご講演いただきました。病院・介護施設等に従事されておられる看護・介護職員82名の方が参加されました。実際のコミュニケーションの取り方や会話の事例を示して下さったことにより、ACPの聞き取り・進め方を具体的に思い描くことができました。この学びを活かして、その人らしさをかなえる看取りケアに取り組んでいきたいという感想が多く聞かれました。

### 在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業

令和6年10月19日に「多職種で関わる在宅療養に向けての退院支援」をテーマに、独居高齢者への退院支援について、新南陽市民病院 地域連携・入退院支援センターMSWの藤山かおりさんより実践事例報告がありました。ワークショップでは、その事例を通してそれぞれの職種の視点から問題点や課題を考え発表しました。「意見交換ができて楽しかった。有益だった。」「他の職種や職場の方と異なる立場での視点からの意見を聞くことができて勉強になった。」という感想が多く聞かれました。また、ワークショップを通して、連携が取れる関係性の構築に繋がりました。

### 職能研修会

令和6年11月30日に「アロマテラピーを取り入れて心と身体をリフレッシュ!!」～アロマトリートメントを体験してみよう～をテーマに、周南北部地域包括支援センター 看護師でアロマセラピストの堀家幸美先生を講師にお招きし、リフレッシュ研修を開催しました。毎日、忙しく頑張っておられる会員の皆様に、少しでも疲れた心身をいやしリフレッシュしてほしいという思いから、今回は、実際にアロマトリートメントを体験していただきました。日頃のストレスや疲れを癒すことができ、笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。

### 管理者交流会

令和7年1月11日に看護管理者対象に講義ならびに交流会を開催しました。講師は、徳山中央病院 心理療法師の宮越彩矢香先生で、「メンタルヘルスとコミュニケーションのさらなる創造」～スタッフと看護管理者の元気のために～をテーマとし、ロールプレイやグループワークを通してコミュニケーションについて考え、世代別の特徴や背景を理解した上での対応が必要だということが理解できました。講義後の交流会では他施設の方との意見交換もでき、看護管理者としての悩みなどを共有することで元気を頂くことができました。

### 3支部合同看護マネジメント研究会

「地域でつなごう看護の輪」～看護力の向上を目指して～をテーマとして、令和7年2月1日に周南支部担当で第5回3支部合同看護マネジメント研究会を開催しました。3支部で10題の発表があり、周南支部からは保健師や看護師から4題の発表がありました。どれも興味深いテーマで質疑応答が活発に行われました。地域で情報を共有し「つなごう看護」への想いを共感できる時間となりました。



## 小野田支部の活動紹介

### 職能委員会

コロナ禍で中止していたまちの保健室ですが、令和6年9月28日(土)小野田サンパークで久しぶりに開催しました。36名とやや少なめの人数ですがこれから活動を広げていきたいと思います。また、恒例となっているSOS健康フェスタにも令和6年11月17日(日)参加しました。血圧測定・肌年齢・血管年齢・AGEs・健康相談など199名の方が来場され、市民の健康意識が高いことが伺えました。かんどちゃんの着ぐるみは大盛況でした。

### 教育委員会

令和7年2月5日(水)にオンラインで研修を開催しました。研修テーマは、「高齢者のスキンケアについて」、講師に山口労災病院 皮膚排泄ケア特定認定看護師、山田直美先生を迎えて講義いただきました。集合研修+個人オンライン研修で行ったため、今年最大の積雪の日でしたが滞りなく終えることができました。また、内容に関しても高齢の患者が多い中、大変勉強になりました。

### 在宅療養支援のための看護師連携推進研修会

令和6年6月21日、令和7年2月28日に検討会を開催しました。他職種で意見を出し合いましたが、在宅医療の実際と病院内の隔離を感じました。在宅療養支援を推進するには、病院看護師が地域の在宅を知ることが重要であるとの意見から、来年度に向けて訪問看護ステーションの実習を計画しています。また、地域でACPへの取り組みや健康に関する啓蒙活動を知り、それらを病院、施設へ繋げることの必要性を共有できました。



## 労働環境支援委員会

### 1)働き続けられる職場づくり研修会

【テーマ】「楽しく!働き続けられるチームづくりを考えよう!」

【講師】株式会社メディフローラ代表取締役 上村久子先生

【対象】チームリーダー、実習指導者等の役割を担う看護職

【日時】令和6年12月10日(火) 10:00~16:00

上村先生の講義は、普段私たちが看護の現場で遭遇している身近な事例を取り上げられ、ケースワークを通して疑似体験することで、その問題の解決までの道筋を学ぶことができ、今後の行動に繋ぐことができる興味深い内容でした。また、講演の合間のワークではそれぞれの役割を担う参加者と活発な意見交換ができ、あっという間に時間が過ぎていきました。

どんな相手やチームでも相手の状況・立場をおもんばかること、相手の視点・立場を意識しながらコミュニケーションをとることの大切さを学ぶことができ、とても満足度の高い研修会になりました。

たくさんの学びを施設に持ち帰られた参加者の皆様とともに「心理的安全性」のある職場づくりに取り組んでいただければ幸いです。



### 2)セカンドキャリア活躍推進事業への提言

山口県ナースセンターでは「セカンドキャリア活躍推進事業」として、今年度はセカンドキャリア世代の看護職が就業継続可能な職場を確保し、病院・施設の雇用安定に向けた基盤づくりをすることを目的として現状調査を実施しました。委員会ではアンケート調査への意見を述べ、結果の報告を受けました。

【理事:小阪 委員長:石井 委員:前田、岳田、上田、伊藤、米村】

## 推薦委員会

県推薦委員会は、通常総会で改選される県協会役員(外部監事を除く)・県推薦委員・日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の選挙管理委員会への推薦と候補者推薦書の受理、理事会で選任される県職能委員会委員・常任委員会委員の候補者の推薦を行っています。

1月から2月にかけては、会員施設の看護管理者等に、県職能委員会委員・常任委員会委員候補者の推薦をお願いしました。看護管理者等の皆様には、施設内関係部署や候補者ご本人との調整を迅速に進めていただき、早期に候補者を選定することができました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

県看護協会の円滑な活動を支える人材を適切に選任できるよう、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

【委員:藤重、村谷、吉本、田村、徳永、山本、久保江】



## 教育委員会

委員長 三浦 京子

人生100年時代に活躍する看護職一人ひとりの生涯学習の羅針盤として「看護職の生涯学習ガイドライン」が2023年6月に日本看護協会から公表されました。教育委員会では、日本看護協会が示したガイドラインに基づき「看護職が自ら学ぶことを支援する」という視点に立ち、看護職が更なる実践能力の向上を図り、多様化する社会のニーズに柔軟に対応できることを目的に研修の企画・運営を行っています。

R6年度より研修受講システム「マナブル」が導入され、研修申込や出退席のQRコードの読み取り、アンケートをweb上で行っていますが、研修を重ねるごとに、スムーズになってきました。研修で頂いた皆様からのアンケート結果は、研修の企画や運営に不可欠な大切な声です。皆様の声を基に、受講者にとって魅力的な研修、そして良い学びができるよう教育委員会のメンバーで企画・運営を行っていききたいと思います。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

一般教育研修は実践にいかせるヒントがたくさんで、直接講師の方々と出会える貴重な機会です。一般教育研修への皆様の参加をお待ちしています。

【理事：藤谷 委員長：三浦 委員：國次、姫井、原、山本、亀崎、大田、飯室、小田、金子】

## 学会委員会

委員長 松村 直子

第24回山口県看護研究学会は、2025年3月1日に新型コロナウイルス流行以降初の午前午後開催として対面形式で実施しました。一般演題も前年度よりも増え、口演発表9演題、示説発表3演題となりました。今年度は特別講演をシンポジウム形式で実施し、山口県内で実践を展開している、病院・在宅・行政・教育/学術分野の幅広い領域にわたる看護職の方々をシンポジストとしてお招きしました。各領域の現状と課題を共有した上で、参加者と共に「やまぐちの看護」のつながりの強化や質向上のためにできることをディスカッションしました。参加者の皆様からも好評をいただき、大変有意義な機会となりました。

当学会が果たす役割のひとつとして、特に看護研究の経験が少ない県内の看護職の方々にとって、貴重な発表の機会を提供することが挙げられます。そのため、今後こうした機会を積極的に活用し、実践に根ざした研究発表の支援を通じて、看護の質の向上に寄与していきたいと考えております。

次年度は、さらに多くの方々にご参加いただけるよう、魅力的なテーマによる講演の開催や、演題登録がより円滑に行えるような体制づくりについても検討を進めてまいります。



【理事：折込 委員長：松村 委員：金川、藤中、太田、村田、松浦】

## 寄付をいただきました

山口県看護教育研究会様から、令和7年3月21日にご寄付をいただきました。ご厚志にお礼申し上げます。頂戴いたしました寄付金は、看護基礎教育をはじめ看護の一層の資質向上を図るための事業に有意義に活用させていただきます。

西生会長が、令和7年3月29日に開催された令和6年度山口県看護教育研究会総会・解散式に出席し「長きにわたる活動に対し敬意を表するとともに、本協会活動へのご支援に深く感謝申し上げます。」とお礼の言葉を述べました。



医療安全推進委員会から

No. 58

医療安全情報



## 医療事故を防ぐために作成した 「看護職 あなたのためのリスクマネジメント 第5版」

を知っていますか？

山口県看護協会ホームページより見る事が出来ます。  
(小冊子も配布出来ます。)

あなたの現場で、ぜひ、ご活用下さい。

看護協会ホームページからの検索できます



### ①「看護職の方へ」クリック



### ②「看護実践情報」クリック



### ③「医療安全」の 「看護職 あなたのためのリスク マネジメント」PDFファイルをクリック





様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

## 「人との出会いは面白い！」

県健康福祉部健康増進課

小林 聖子

### プロフィール

血液型：A型 出身地：宇部市

趣味：古道歩き、観葉植物

マイブーム：お茶

ストレス発散方法：道の駅巡り、温泉



(前列中央の方が小林さんです)

### 保健師になったきっかけ

看護学生時代に、夜勤は怖くて絶対無理だと思ったからです。

### 仕事で苦労したこと、それをどうして乗り越えたか

仕事で苦労したことは、30代後半に県庁での業務になった際に、子育て等のプライベートと仕事の両立が大変で、限られた時間の中で、膨大な仕事を処理する必要があったことです。

その時に、「仕事の仕方」「時間管理術」のようなビジネス書をたくさん読んで、自分なりにノウハウを吸収して活用できる部分を探すことや、周囲のタイムマネジメント等が上手な方を参考にすることで、時間を効率的に使うよう心掛けました。

時間を効率的に使えるようになることで、保健師としての専門性をより発揮できる仕事に取り組むことができるようになりました。

### 保健師になってよかったこと

個人・団体問わず相手との関わりなどの仕事を通じて、自分の成長につなげられる機会が多くあることです。

同じ保健師でも、考え方や感じ方はそれぞれ異なり、ディスカッションをすることで、様々な視点を持つことができ、それが県民に提供できるものを増やすことになると思います。

また、直接県民の方に会い、考えを聞き、反応を感じられるのは保健師としての醍醐味であり、その中で自身で気づき・閃くことで専門性が螺旋状に高まっていくと思います。

自分の私生活を含めた日常の嬉しかったことや悩んだことなど、生活体験そのものが、自分の倫理観を作り、また相手への提供内

容に直結しているというのは、保健師という職業の特徴でもあると思います。逆に、倫理的に判断を要する場面や相手方とのやり取りから学び、自分の生活にも生かせるという循環ができます。

保健師は、仕事を通して自分が成長できる機会をもらえるお得な職業だと思います！

### 保健師として大切にしていること

今まで、個人・団体問わず相手との関わりにおいて、迷惑をかけたことも、反省することもありました。そんなこともあって、担当が自分ではなく他の人だったら、もっと有益なものが提供できたのではないかと考える視点はいつも持つようになりました。そのため、他の保健師の考え方や周囲の事務職の人、行政能力の高い人、そして今まで関わった県民の方の考えを参考にしています。

また、行政にいる保健師だからこそできることも意識しています。どの職場においても、その時感じた違和感や無力感を頭の隅に持ち続け、どこかのタイミングで100%でなく一部でも事業化、施策化することで、多くの県民にとって有益なことができないか考えています。

### 後輩へのメッセージ

自分の経験はわずかしかなかったりません。積極的に多くの人と話し、その経験を聞かせてもらい、相手に提供できるものを増やしていくことが大事です。そして仕事は少しの前進を楽しみ、ミスも気付けたことをプラスと捉えて、自分で楽しくするものです。

人との出会いほど面白いものはありません！

### インタビューを終えて

- ・ 今回お話を伺い、一つひとつの経験や人との出会いを通してえた気づきを施策化し地域に還元できるのは、行政保健師にしかできないことだと改めて気づかされました。

これでいいのだろうかと思うことも多いですが、少しの前進でも楽しむ！姿勢を忘れずにこれからも保健師活動を続けていきたいと思っています。

支部職能委員(宮崎)

- ・ 多くの人と関わり、その経験を自身の成長に活かせるという、保健師の魅力に改めて気付くことができました。これからも、人との関わりを大切に、自身の成長に繋げ、提供できる選択肢を増やしていきたいと思っています。

県職能委員(青木)

## 看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）の活動

看護師職能委員会Ⅰ委員長 中村 麻衣

看護師職能委員会Ⅰの活動では、日本看護協会より専門職のキャリア継続の支援として令和5年6月に「看護職の生涯学習ガイドライン」「看護師のまなびサポートブック」「生涯学習支援ガイドブック」が公表されたことより、看護職の生涯学習ガイドラインの普及と生涯学習支援の推進に向けて、各施設での現状調査を行いました。137施設の看護管理者を対象に調査を行い、回収率40.9%でした。結果としては、看護職の生涯学習ガイドラインが公表されていることを64.3%の施設が「知っている」と回答がありましたが、看護職員に周知しているかの問いには、「全員に周知している」が14.3%に留まりました。生涯学習ガイドラインの活用に対する問いには「活用している」が23.2%、「活用する計画をしている」が21.4%でしたが、53.6%が「活用していない」という回答でした。活用していない理由の内訳には「まだ理解できていない」「活用方法がわからない」という回答がありました。また、10.7%の施設がガイドラインの公表を全く知らなかったという結果でした。今年度は、生涯学習支援の基本を知り、施設での看護職の主体的な学びを支援する方法が見出せるような研修を企画検討しています。



## 看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅領域）の活動

看護師職能委員会Ⅱ委員長 露繁 巧江

令和6年度介護報酬改定で、口腔衛生体制が義務化されたこともあり、口腔ケアへの意識は高まっています。しかし、看護職から「口腔内は見えずらくケアが上手くできない」という困りごとの声を聞くことが多くあります。そこで、看護師職能Ⅱ委員会で「口腔ケア」をテーマに、講義とグループワークの交流会を企画しました。

令和7年3月8日（土）、講師に田中一成先生（公益社団法人山口県歯科医師会地域保健委員/ハート歯科クリニック院長）をお招きし、「介護・福祉関係施設や在宅等で生活されている方に対する口腔ケアについて」と題して講義をして頂きました。また、グループワークを行い口腔ケアの意見交換を行いました。参加者は42名で、病院、訪問看護・老人福祉施設・老人保健施設・介護医療院など多施設からの参加がありました。

研修後「基礎知識を学ぶことができた」、「他施設との交流を通して問題点や課題に気づくことができ、今後のヒントになった。」等の感想を頂きました。知識を深め、意見交換をすることでより良い口腔ケアへつなげる場になったのではないかと感じています。

これからも本委員会は、看護Ⅱ領域の皆さんの声を聞きながら、活動を進めていきます。



口腔ケアの研修



委員会の活動写真



## 令和7年度 事業のお知らせ

令和7年度を迎え、山口県ナースセンターではさまざまな事業を行っています。  
ナースセンターは、看護職のキャリアを支援します。お気軽にご相談下さい。

### 再チャレンジ研修・ 未就業看護職員対象教育研修

未就業で就業をお考えの方のご参加をお待ちしております。

### 無料職業紹介

eナース登録をしていただき、ご希望の施設への就業支援をしております。スマートフォンからの登録も可能です。

### 就業コーディネーターによるハローワーク就業相談

各ハローワークで出張相談をお受けしています。  
また、再チャレンジ研修・看護技術演習等の再就業に向けた調整や再就業後の施設訪問等で不安なく再就業できるように切れ目のない支援をしております。

### ナースのお悩み相談室

仕事に関する悩みや就業に関する相談など、ちょっとお話しませんか。お電話・メールでもOK

場 所：山口県看護協会 山口県ナースセンター 相談室

日 時：山口県ナースセンター開館日 9:00~16:00

(土・日祝日、年末年始休日を除く)

TEL：0835-24-3593

Email：sodan@y-kango.or.jp

予約不要  
お気軽に  
ご相談ください

個人情報の保護を遵守します。安心してご相談ください。

### 演習器材の貸し出し

採血・吸引・導尿・成人実習モデル等 1モデル2週間程度(予約:要)

### 個人の技術演習

令和7年5月~令和8年3月(予約:要)

毎週金曜日(祝日等休止の場合あり): 13:00~16:00

演習内容: 採血・静脈注射・吸引など

※未就業の方、ブランクがあり看護技術に不安のある方等

詳しくは5月以降の山口県ナースセンターホームページをご覧ください。

## 令和7年度ハローワーク相談スケジュール

| 会場  | ハローワーク<br>岩国    | ハローワーク<br>柳井    | ハローワーク<br>下松    | ハローワーク<br>徳山    | ハローワーク<br>防府    | ハローワーク<br>山口    | ハローワーク<br>宇部    | ハローワーク<br>長門    | ハローワーク<br>萩     | ハローワーク<br>下関    |
|-----|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 相談日 | 毎月第4<br>金曜日     | 奇数月第2<br>水曜日    | 奇数月第4<br>月曜日    | 毎月第3<br>水曜日     | 毎月第3<br>水曜日     | 毎月第1<br>木曜日     | 毎月第3<br>火曜日     | 奇数月第3<br>火曜日    | 毎月第2<br>水曜日     | 毎月第2<br>火曜日     |
| 時間  | 10:00<br>~16:00 | 10:00<br>~12:00 | 10:00<br>~12:00 | 10:00<br>~16:00 | 10:00<br>~12:00 | 10:00<br>~16:00 | 10:00<br>~16:00 | 10:00<br>~12:00 | 10:00<br>~16:00 | 10:00<br>~12:00 |
| 5月  | 23              | 14              | 26              | 21              | 21              | 1               | 20              | 20              | 14              | 13              |
| 6月  | 27              |                 |                 | 18              | 18              | 5               | 17              |                 | 11              | 10              |
| 7月  | 25              | 9               | 28              | 16              | 16              | 3               | 15              | 15              | 9               | 8               |
| 8月  | 22              |                 |                 | 20              | 20              | 7               | 19              |                 | 13              | 12              |
| 9月  | 26              | 10              | 22              | 17              | 17              | 4               | 16              | 16              | 10              | 9               |
| 10月 | 24              |                 |                 | 15              | 15              | 2               | 21              |                 | 8               | 14              |
| 11月 | 28              | 12              | 17<br>(第3週)     | 19              | 19              | 6               | 18              | 18              | 12              | 11              |
| 12月 | 26              |                 |                 | 17              | 17              | 4               | 16              |                 | 10              | 9               |
| 1月  | 23              | 14              | 26              | 21              | 21              | 8<br>(第2週)      | 20              | 20              | 14              | 13              |
| 2月  | 27              |                 |                 | 18              | 18              | 5               | 17              |                 | 18<br>(第3週)     | 10              |
| 3月  | 27              | 11              | 23              | 18              | 18              | 5               | 17              | 17              | 11              | 10              |

※赤字の日にちは、相談日の開催週又は曜日が変更になっています。  
※やむを得ない事情により開催が困難な場合には、中止となる場合があります。  
※必ずホームページ等で最新情報をご確認ください。  
(下記2次元コードからもアクセスできます)



令和7年5月~令和8年3月



求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター  
(無料職業紹介サイト)



とどけるん  
(看護師等の届出サイト)



# かんどちゃん活動記

2024.11.15 小郡第一総合病院 世界糖尿病デーイベント



2025.1.19 山口支部  
まちの保健室



2025.3.15 第12回周東総合病院祭  
来てみんな感謝祭

のべ162人の方々が、骨ウエーブや肌年齢測定にお越しくださいました。  
かんどちゃんがつねに見守ってくれたので、お子さんからご高齢の方まで、  
熱心に健康的な生活やがん検診について話を聞いてくださいました。





# uniform INTRODUCTION ユニフォーム紹介

厚南セントヒル病院

5年間愛用していた看護部のユニフォームが2024年11月1日から、一新されました。

患者さんや他職種からも分かるように、看護管理者の上衣はパープル、看護師はネイビー、看護補助者はピンクとなっています。

ゆったりとして動きやすいなどの機能性や男女兼用のデザインを重視し、スタッフの意見を参考に看護部で選定しました。

ユニフォーム一新と共に気持ちも新たに、地域住民の皆さんや患者さんのために、安心・安全な看護に努めてまいります。



PHSのネックストラップが直接、肌に触れないようにされていることで不快感が軽減しています。



山口県かんどちゃん

## かんどちゃんからのお知らせ うま年生まれの方

会報きらめきの2026年1月号でうま生まれの方を紹介予定です。  
2026年うま年の思い出に応募してみませんか？

### 【応募事項】

- ① 所属先
- ② 氏名・又はペンネーム
- ③ 今年の抱負
- ④ あなたが幸せを感じる時
- ⑤ 顔写真または  
似顔絵かイラスト

### 【応募方法】

投稿フォームは  
こちらから



### 【送付先・問合せ先】

公益社団法人山口県看護協会  
総務課：0835-24-5790

大募集  
2026

投稿〆切  
10月8日

投稿された方には  
かんどちゃんグッズ  
プレゼント!!



期間限定

# サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

※期間中  
1会員1回のみ  
申請可能

無料ご招待

公益社団法人  
山口県看護協会 主催事業  
【会員とご同行者様併せて2名まで対象】

期間中【2025.7/4▶2025.8/24▶】に限り

※休園日、三連休(7/19~7/21)、お盆期間(8/9~8/16)は除く。

入園+アトラクション利用の  
パスポートチケット(通常1名  
3,600円)が無料!

※一部アトラクションは  
別料金となります。

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証  
または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示し  
てください。  
入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では  
本企画をご利用できません。  
※当日の申請は1回のみ、会員含め2名までとなり、2名を  
超える場合は、同伴者特別割引をご利用ください。

(tel.0835-24-5790)

キャリアナースの  
登録は  
こちらから



ハーモニーランド営業課

tel.0977-73-1155  
(営業時間内)

Harmonyland

大分県速見郡日田町大字藤原5933  
© 2025 SANRIO CO., LTD.

◆ハーモニーランドからのお願い◆ 国外からお持ち込みになりました飲食物のお食事場所は「フレンドリーホール」「ピクニックガーデン」をご利用ください。※園内飲食施設へのお持ち込みはご遠慮いただいております。

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド利用申請書

【対象期間】2025年7月4日(金)~2025年8月24日(日)

|      |     |       |  |
|------|-----|-------|--|
| ご利用日 | 月 日 | 会員番号  |  |
| 会員氏名 |     | 同行者氏名 |  |

※対象外日程:休園日、三連休(7/19~7/21)、お盆期間(8/9~8/16)  
※会員代表者を含む2名様までご利用可能です ※期間中1会員1回のみ申請可能



P332

コピー可

同伴者  
割引申請

※無料ご招待2名を超える場合は、特別割引料金1名2,000円でパスポートチケットをご購入頂けます  
※同伴者特別割引は、申請の際のみご購入対応とさせていただきます  
※同伴者特別割引は5名まで有効となります

同伴者特別割引  
ご利用合計数  
(4歳以上)

P308-3

名様

## Pet pride

ペット自慢

我が家の小鳥たち

個性豊かに癒してくれます



あきちゃん(アキクサインコ)

アキクサインコが寒い時期に  
暖かいところで羽を広げるアキ  
クサ扇と呼ばれる行動です。



サクラちゃん(コザクラインコ)



タピちゃん(セキセイインコ)



なみちゃん(サザナミインコ)



ロコちゃん(ウロコインコ)

編集  
後記



広報委員として、2年間、会報きらめきの作成に携わらせていただきました。QRコードを掲載し、会員  
がスマホなどから関連サイトにアクセスしやすいよう工夫したり、看護のヒントになる情報や旬の情報  
を多くの方に見ていただけるような広報誌づくりを目指し活動しました。

きらめきでは、新たに、看護の楽しさや魅力、悩んだ時の励みになるような後輩へのメッセージなど  
の投稿も募集していきます。投稿お待ちしております!

こちらからも会員の1人として、素敵な広報誌が届くのを楽しみにしています。

(上野・小川・山本)